

6. その他



電子くじについて

同価の入札をした者が2人以上あるときは、電子くじにより落札(候補)者を決定します。また、制約付き一般競争の場合は、審査順位を決定します。

- ① 入札参加者は、入札時に「くじ番号(3桁)」を入力します。
- ② くじ番号と入札書提出日時の秒(ミリ秒単位の下3桁を使用)の和を「確定くじ番号」とします。「確定くじ番号」が4桁になる場合は、下3桁を使用します。
- ③ 電子くじ対象者を入札書提出時間順に、「入札順位」を0から振ります。

【数式】電子くじ対象者の「確定番号」の和 ÷ 対象者数

上記の数式で得られた余りと、入札順位の数値が一致した入札者が落札(候補)者となります。

審査順位は、残りの同価の入札をした者(順位1位を除き)で上記方法により落札候補者2位を決定します。それを繰り返し審査順位が決定します。

電子くじの計算例

※電子くじ対象者が3社の場合の計算例

電子くじ対象者	A社	B社	C社
① くじ番号(入札時に入力)	261	602	077
② 入札書提出日時	1月22日13時16分 35秒642	1月22日14時26分 35秒012	1月22日16時54分 10秒962
③ 入札書提出日時のミリ秒	642	012	962
④ 確定くじ番号(①+③)下3桁	903 (=261+642)	614 (=602+012)	039 (=077+962)
⑤ 入札書提出順位(②の早い者順)	0	1	2
⑥ ④の合算	903 + 614 + 039 = 1556		
⑦ ④の合算÷電子くじ対象者	1556 ÷ 3 = 518 余り 2		
落札(候補)者	C社		

※2番目の業者は、落札(候補)者を除いたA社[0]とB社[1]の④合算[1517]から、電子くじ対象者数[2]を割った余り[1]でB社[1]となります。3番目はA社となります。



- システムの利用時間

午前8時～午後8時(電子入札システム)

午前6時～午後11時(入札情報システム)

※土日、祝日および年末年始

(12月29日～1月3日)を除きます。

■ ICカードの有効期限

電子入札に参加する際は、使用する**ICカードの有効期限が案件の開札予定日まで有効であることを確認**のうえ、電子入札システムで参加申請書や入札書の提出を行ってください。

仮に開札予定日時前に有効期限が切れるICカードで入札書等を提出した場合、ICカードの電子証明書が有効と確認できないため、入札が無効となる可能性があります。有効期限が近づきましたら早めにカードの更新をお願いします。

※参考:ICカードの有効期限については

電子入札システムにログイン直後、
画面右上の表示で確認することができます。
(残り60日を切るとさらに強調表示されます)





利用者登録やシステムの操作方法が分からないときは？
電子調達ヘルプデスクへ

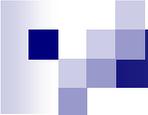
操作方法がわからないときは、パソコンの画面を表示させながら、問い合わせましょう。

電話：0570-011-311

（受付時間→平日の9時～18時）

※年末年始（12月29日～1月3日）、土日、祝日を除く。

- ・ ICカードに関する内容については、各認証局までお問い合わせ下さい。

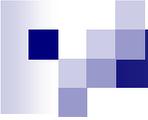


紙入札の併用期間について

令和3年度末までは紙入札併用期間とします。

令和4年度から、原則、紙入札は受け付けません。ただし、ICカードの失効や閉塞・破損等やパソコン等の故障や通信障害によりやむを得ない場合は除きます。

例：パソコンが動作しなくなり、入札書提出日までに復旧が間に合わない場合



模擬入札について

令和3年10月から導入する電子入札の操作練習を目的として実施します。

- 実施日程：令和3年9月以降実施予定
監理課ホームページでお知らせします。
- 対象業者：物品又は役務に登録のある業者
- 実施案件：物品又は役務の模擬入札案件
- 入札方式：制約付き一般競争入札



物品契約における一般競争入札の資格審査等の変更について

令和3年10月から一部運用を変更します。

手続	9月まで	10月以降
物品契約における一般競争入札の資格審査	事前審査(参加者全員)	事後審査(落札候補者のみ)
入札結果閲覧	監理課カウンター	入札情報システム